※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)小論文講座	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	楽しく書ける作文・小論文 入門編「四〇〇字で書こう」（桐原書店） 「論理の力」を育てるシリーズ　１日１０分言語力ドリル　書く（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・大学･短期大学進学希望者、医療系専門学校等進学希望者で、入学試験に小論文が必要な生徒に対して、論理的な文章を書く力を身につけることを目標にしています。
・原稿用紙の使い方、正しい文章の書き方を学びます。
・文章の内容や要点を正しく理解し、要約の作成や自分の意見の論述をします。
・日々の授業での学習活動を積み重ねて、最後には自身で小論文を書き上げてもらいます。

2　学習の到達目標

（１）意見文や評論等のまとまった文章を読み、文章の内容や筆者の主張を的確に理解するとともに、文章の構成を理解することができる。
（２）言語感覚を磨き、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
（３）日本語の語彙力を高め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	◆ 日本語の語彙力を高め、国語を的確に理解し自分の学びや考えを適切に文章にまとめる方法を身に付けている。	◆ 目的、意図に応じた適切な表現による文章を作成する力を養い、自分の思いや考えを深め、さらに発展させている。 ◆ 文章を読んだり、他者と関わったりする中で、自分の思いや考えを適切に伝える力を伸ばしている。	◆ 言語感覚を磨き、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文章表現の基礎 ［教材］ 話し言葉を直そう	a:文章表現の決まりを理解している。 b:[書]文章表現の方法を理解し、文章を適切に書くことができている。 c:意欲的に学習に取り組み、言語に対する関心を深めている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
	身近なテーマや、社会問題等の文章を読み、その内容を要約し、自分の考えを書く ［教材］ 原稿用紙	a:文章の内容を正確に理解している。 b:[書]文章の表現を工夫しながら、自分の考えを原稿にまとめている。 ［読］ 身近なテーマや、社会問題等の文章を読み、その内容や筆者の主張を正確に読み取り、考えを深めようとしている。 c:意欲的に学習に取り組み、言語に対する関心を深めるとともに、積極的に自分の考えを表現しようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
2学期	論述する方法を学ぶ ［教材］ 具体・抽象を理解する 理由を書こう 三段落構成で書こう	a:文章の構造や表現方法を理解している。 b:[書]効果的な表現の仕方や、構造を考えて文章を書いている。 [読]文章の内容だけでなく、具体・抽象の区別や、問題提起や筆者の主張を読み取り、考えを深めようとしている。 c:意欲的に学習に取り組み、言語に対する関心を深めるとともに、積極的に自分の考えを表現しようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
3学期	自分の考えを論述する ［教材］ 原稿用紙	a:文章の適切な表現方法について理解している。 b:[書]自分の主張と、その論拠を明確に示している。 [読]小論文を書くために必要な資料から情報を正確に読み取り、考えを深めようとしている。 c:意欲的に学習に取り組み、言語に対する関心を深めるとともに、積極的に自分の考えを表現しようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間